

(4) 山の仕事

①木を育てる

山都町のおよそ80%が森林です。山には、主に杉、松などの木が植えられています。「やませいぶしんりんくみあい耶麻西部森林組合」では、その木を守り、育てるためにどりよく努力しています。よい木を育てるためには、なえぎ苗木を植えてから下草をかり、えだ打ちなどの仕事がたいせつで、長い年月をかけて育てられます。今切って使うことのできる木は、私たちのおじいさんが子どものころに植えた木です。森林は、ざいもく材木の生産ばかりでなく、山で雨をうけ止め、ふせ水害を防いだり、水をきれいにしたり、空気をきれいにしたりするたいせつなはたらきもします。山ではたらく人は、こうした森林を守っているのです。



植林した山



下草かり

木を守るこよみ

